



# 環境リスクPress

2020年9月発行 / VOL.27

## アスベスト関連ニュース

2020年7月

### 愛媛県警 アスベスト飛散防止せず解体作業(愛媛県)

愛媛県警は、松山東署の建て替え工事にて、外壁にアスベストを含む署長・副署長宿舍の解体作業を飛散防止措置をせずに進めていたと7月21日発表した。県警によると、解体工事を6月18日に契約する際、署長副署長宿舍と隣接する本部長宿舍を取り違えて発注してしまった。7月20日、業者による解体作業が始まった後に会計課職員が取り違えに気づき、工事を中断した。液体の吹きつけやシートの設置など飛散防止措置をとり、空気中の石綿濃度を測定したところ、使用されていたアスベストはクリソタイル(白石綿)で、計測できる下限値の1リットルあたり0.5本未満だったという。翌21日に松山市に報告した。

県警発表の「発注ミス」とは、発注時の図面で、アスベストの記載を取り違えていたことである。署長・副署長宿舍の外壁に使用されていたが、「別の(木造平屋の職員)宿舍の外壁にアスベスト含有と書いていた。同県警は、今回の違法工事は自らの「発注ミス」が原因のため、設計・施工業者に「責任はない」と説明している。(参考:愛媛新聞)

## アスベスト関連ニュース

2020年9月

### 規制対象でわかる環境法令管理ノート2020(第一法規株式会社)

同書では、各環境法令の内容を「規制対象」「主な規制内容」「規制分類」等で整理。「規制対象」から自社で対応が必要な法令を素早く把握し、「規制分類」から自社への影響度と重要性を判断することができる。特徴として、自社で対応が必要な環境法令を「規制対象」から素早く把握することができ、罰則規定なのか、届出や測定等の対応が必要な規定なのか等を整理した「規制分類」から、自社への影響度と重要性を判断することができる。

## アスベスト関連ニュース

2020年8月

### 中学校整備工事でアスベスト対策せず(兵庫県加古川市)

兵庫県加古川市は8月25日、市立別府中学校の給食配膳室の整備工事で、校舎外壁の下地調整材にアスベスト(レベル3)が含まれていたのに対策を取らず、石綿が飛散していた可能性があるとして発表した。事前に石綿が含まれているとの調査結果が出ていたが、設計業者が設計図書に記載せず、市も記載漏れを確認していなかった。同市によると、配膳室を整備するため、校舎のバルコニーとひさしの撤去を計画。市の担当者は昨年7月16日、設計業者から、石綿が含まれているという調査結果の速報をメールで受け取っていた。しかし、設計業者は市に正式な報告書を提出しなかった上、設計図書に石綿の含有を記さず、市も不備に気付かなかった。(参考:神戸新聞)

## アスベスト関連ニュース

2020年

### アスベストの街名変更

カナダ南東部のケベック州にあるアスベスト村は、がんなどの健康被害を引き起こすとされる石綿の名でいることには良い意味合いが一切ないとして、変更を求める申請をしていたという。地元機関によれば、その名前のせいで投資を拒まれることもあり、対外国との経済的発展を妨げる理由となっていたとフェイスブックの投稿で状況を説明している。2019年12月に名前の変更許可が下りたことを受け、市長は新たな名前の決定過程における地元住民の参加を約束している。同村付近には近年まで世界的に見ても規模の大きなアスベスト鉱山のジェフリー鉱山があり、経済的な余裕があった。しかし、アスベストの需要が落ち込むにつれ、次第に景気は悪くなっていった。

過去の環境リスクPressはこちらから [環境リスク.COM](http://www.kankyorisk.com) <http://www.kankyorisk.com>

【発行】 アスベックス株式会社

〒194-0023 東京都町田市旭町2-7-8

[TEL]042-726-0744

[FAX]042-726-0726